





〈本体商品の取付情報〉




年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H20/5~H23/10	GB3系 GB4系	オーディオレス車 注5	2D		×	KJ-H39DE①		6,000円	注2	◎	◎	
		純正ラジオ付車	2D		×	KJ-H39DE①		6,000円	注1,2,3 4,6,7	◎	◎	 注7

- (注1) ディーラーオプションのオーディオ付車で「トレードイン変換ハーネス」(24P→20Pに変換)、「サブファイダーキット」(ラジオアンテナ変換コード)を使用している場合は、「トレードイン変換ハーネス」、「サブファイダーキット」を外す必要があります。
- (注2) 取付キットに同梱のサイドブラケットとパネルをセットし、ガムテープなどでステレオに固定した後、クラスター窓口の表側から挿入し、サイドブラケットと車種専用ブラケットを共締めして取付けます。なお、共締めする際、ステレオ本体に付属のネジでは長さが届かない場合がありますが、その場合は取付キットに付属のネジなど(M5×8またはφ5×10タッピングネジ)を取付けるステレオに応じて使用します。但し、一部のステレオ本体には特定(長さやサイズなどが異なる)の取付ネジを使用するものがあり、その場合に長さが不足で届かない場合には、別途ネジを用意する必要があります。なお、使用するネジがステレオ本体およびその取付説明書に指定された長さ以上に入りすぎてしまうと、ステレオ本体の故障の原因になりますので、その場合は、適切な長さのネジを用意していただくか、別途ワッシャーなどで調整して取付ける必要があります。
- (注3) 標準またはメーカーオプションのHonda HDDインターナビシステム付車にも取付可能ですが、リアカメラおよび照明付オーディオリモートコントロールスイッチ等は使用できなくなります(但し、照明付オーディオリモートコントロールスイッチについては注7を参照してください)。
- (注4) 純正ブラケットは使用せず、取付キットに同梱の車種専用ブラケットを使用します。
- (注5) H20/5~H22/11車は全車オーディオレス(フロント2スピーカー付)が標準です。
- (注6) 純正ラジオ付車の場合は、取付キット KJ-H45DE①を使用して取付けることも可能です(KJ-H45DE①の場合は純正ブラケットを使用する取付けになり、KJ-H39DE①使用時より約6mm引込み取付けになりますので、あまりお奨めできません)。
- (注7) 純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「(照明付)オーディオリモートコントロールスイッチ」またはディーラーオプションの「オーディオリモコンスイッチ」)付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-H201ST⑧(希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC④(希望小売価格1,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況等の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。但し、ランニングチェンジ(仕様変更)前の取付キットの場合はステアリングリモコンの信号取出用のケーブル(ギボシ)がないため、ステアリングリモコンアダプターまたはステアリングリモコンケーブルの取付説明書をご参照の上、車両側のステアリングリモコン用配線に直接接続する必要があります。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コード RD-AN33 (2,000円、税別)を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡ⑧(12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡ⑧付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) …KW-27VⅡ⑧は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ				ユニットタイプ				サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640					TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
ワゴン	Fドア	①	X	X	X⑨	X	X							X	X	X	X				
		②	X③	X③	X③	□④	□④														
	キット 使用	⑩	X③	X③	X③	□④	□④														
	キット 使用	⑥	X③	X③	X③	回④	回④														
	インナー バッフル	①	X	X	X⑨	X	X						X	X	X			X⑧	X⑤	X⑤	
	Rサイド	②	X③	X③	X③	□	□														
	キット 使用	⑩	X③	X③	X③	□	□														
	キット 使用	⑥	X③	X③	X③	回	回														

注記
① 純正スピーカーはクイックマウントタイプです。
 ② カースピーカー取付キットUD-K116 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用で可。TS-C1630S・C1630は端子を下方向にして取付けます。
 ③ 17cmカスタムフィットスピーカーは奥行有効スペース不足で取付不可。
 ④ 奥行有効スペースに余裕がないため(2.5~4mm)、車両によっては鉄板穴内のガラスレールに当たる場合も考えられますので、取付けの前に現車で確認をする必要があります。
 ⑤ リアビラー部トリムの裏側にリブがあるため、ブラケットが入らず取付不可(リブの切取加工も不可)。
 ⑥ インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) / UD-K524 (希望小売価格4,000円、税別、2個1組) 使用で可。なお、バッフルは鉄板穴の下部に隙間があかないように最も下側に寄せて固定します。
 ⑧ リアビラー部/Cピラー部共に、トリムの裏側にリブがあるためブラケットが入らず取付不可(リブの切取加工も不可)。
 ⑨ スピーカーに付属の樹脂ブラケットの取付け自体は可能ですが、奥行有効スペース不足で取付不可。
 ⑩ カースピーカー取付キットUD-K123 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用で可。端子を上方向にして取付けます。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	X	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要)	X	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		X	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。